



2024年10月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年6月7日

上場会社名 株式会社カナモト 上場取引所 東 札
 コード番号 9678 URL <https://www.kanamoto.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金本 哲男
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 廣瀬 俊 TEL 011(209)1600
 四半期報告書提出予定日 2024年6月13日 配当支払開始予定日 2024年7月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年10月期第2四半期の連結業績（2023年11月1日～2024年4月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年10月期第2四半期	100,681	3.5	6,188	16.2	6,456	17.6	3,623	23.9
2023年10月期第2四半期	97,268	3.8	5,327	△24.9	5,488	△26.4	2,924	△35.6

(注) 包括利益 2024年10月期第2四半期 5,111百万円 (65.0%) 2023年10月期第2四半期 3,097百万円 (△50.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年10月期第2四半期	101.50	—
2023年10月期第2四半期	80.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年10月期第2四半期	315,149	145,324	43.1
2023年10月期	316,440	143,677	42.5

(参考) 自己資本 2024年10月期第2四半期 135,702百万円 2023年10月期 134,495百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年10月期	—	35.00	—	40.00	75.00
2024年10月期	—	35.00	—	—	—
2024年10月期（予想）	—	—	—	40.00	75.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2024年10月期の連結業績予想（2023年11月1日～2024年10月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	205,300	4.0	14,100	17.9	14,300	14.5	8,300	23.5	232.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年10月期 2 Q	38,742,241株	2023年10月期	38,742,241株
② 期末自己株式数	2024年10月期 2 Q	3,402,310株	2023年10月期	2,681,810株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年10月期 2 Q	35,696,449株	2023年10月期 2 Q	36,450,921株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法）

当社は、2024年6月10日（月）に機関投資家・アナリスト向けオンライン説明会を開催する予定です。

この説明会の動画については、当日使用する四半期決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(四半期連結損益計算書)	
(第2四半期連結累計期間)	6
(四半期連結包括利益計算書)	
(第2四半期連結累計期間)	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報)	10
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善し、各種政策の効果もあり緩やかな回復がみられる一方で、世界的な金融引締めや中国経済の先行き懸念などの海外景気、円安や物価上昇による影響、中東地域情勢や金融資本市場の変動等による下振れリスクを注視する必要性があり、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループが関連する建設業界におきましては、公共投資は堅調な推移が見込まれ、民間投資では設備投資の持ち直しの継続が期待されますが、供給面では、建設資材・エネルギー価格の高止まりや労務費の上昇に加え、労働規制強化及び担い手不足進行等の懸念材料もあり、引き続き予断を許さない状況で推移いたしました。

このような状況のなか、当社グループでは、中期経営計画「Creative 60」（2020～2024年度）の最終年度を迎え、次期中期経営計画の基盤形成に向けた体制構築に注力いたしました。一方、レンタル単価の適正化による収益構造の改善や需要動向を見極めたレンタル用資産の適正配置を積極的に実施するなど、永続的な企業価値創造へ向け取り組んでまいりました。

当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績につきましては、売上高は1,006億81百万円（前年同期比3.5%増）となりました。利益面につきましては、営業利益は61億88百万円（同16.2%増）、経常利益は64億56百万円（同17.6%増）、また、親会社株主に帰属する四半期純利益は36億23百万円（同23.9%増）となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

<建設関連>

主力事業である建設関連におきましては、国内の建設投資は底堅く推移しており、地域差はありますが、全体として建設機械のレンタル需要も堅調さを取り戻しております。

また、当社グループでは、現場の省力化・効率化、安全対策および環境対策等に適応する技術の開発や導入に加え、多発する自然災害や各種大型プロジェクトへの対応力強化に向けた体制構築を推進いたしました。

中古建機販売につきましては、レンタル用資産の運用期間の延長を進めつつ、適正な資産構成を維持するため、期初計画に基づき売却を進めていることから、売上高は前年同期比2.6%増となりました。

以上の結果、建設関連事業の売上高は908億15百万円（前年同期比2.9%増）、営業利益は54億50百万円（同20.9%増）となりました。

<その他>

その他の事業につきましては、鉄鋼関連、情報関連、福祉関連ともに好調に推移したことから、売上高は98億66百万円（前年同期比9.4%増）、営業利益は4億73百万円（同16.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、3,151億49百万円となり、前連結会計年度末から12億91百万円の減少となりました。これは主に「現金及び預金」が51億72百万円増加した一方で、「受取手形、売掛金及び契約資産」が42億45百万円、「電子記録債権」が27億64百万円とそれぞれ減少したことによるものであります。

負債合計は1,698億25百万円となり、前連結会計年度末から29億38百万円の減少となりました。これは主に「支払手形及び買掛金」が24億72百万円減少したことによるものであります。

純資産合計は1,453億24百万円となり、前連結会計年度末から16億47百万円の増加となりました。これは主に「親会社株主に帰属する四半期純利益」が36億23百万円を計上した一方で、「自己株式」の取得により20億円、「剰余金の配当」によって14億42百万円とそれぞれ減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は43.1%（前連結会計年度末は42.5%）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は502億66百万円となり、前連結会計年度末から51億72百万円増加しました。各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によって得られた資金は238億10百万円（前年同期比 9.1%の減少）となりました。これは主に「税金等調整前四半期純利益」は63億95百万円、「減価償却費」は177億68百万円及び「売上債権及び契約資産の増減額」は70億51百万円の収入をそれぞれ計上した一方で、「レンタル用資産取得による支出」は27億90百万円、「仕入債務の増減額」は27億35百万円及び「法人税等の支払額」は23億84百万円の支出をそれぞれ計上したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によって支出した資金は10億32百万円（前年同期は25億60百万円の支出）となりました。これは主に「有形固定資産の取得による支出」を11億20百万円計上したことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によって支出した資金は176億55百万円（前年同期は172億34百万円の支出）となりました。これは主に「長期借入れによる収入」を75億円計上した一方で、「割賦債務の返済による支出」は129億5百万円、「長期借入金の返済による支出」は80億29百万円、「自己株式の取得による支出」は20億円及び「配当金の支払額」を14億41百万円それぞれ計上したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年12月8日に「2023年10月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」で開示しました業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	45,611	50,784
受取手形、売掛金及び契約資産	41,048	36,803
電子記録債権	11,474	8,710
商品及び製品	1,442	2,131
原材料及び貯蔵品	1,574	1,723
建設機材	15,962	15,728
その他	3,453	2,742
貸倒引当金	△269	△162
流動資産合計	120,298	118,461
固定資産		
有形固定資産		
レンタル用資産	308,318	315,356
減価償却累計額	△197,632	△204,075
レンタル用資産(純額)	110,685	111,281
建物及び構築物	47,935	48,540
減価償却累計額	△27,522	△28,237
建物及び構築物(純額)	20,413	20,303
機械装置及び運搬具	10,550	10,795
減価償却累計額	△8,798	△8,967
機械装置及び運搬具(純額)	1,752	1,827
土地	39,511	39,526
その他	4,091	3,944
減価償却累計額	△2,476	△2,567
その他(純額)	1,614	1,377
有形固定資産合計	173,977	174,315
無形固定資産		
のれん	3,163	2,881
顧客関連資産	1,244	1,228
その他	1,369	1,276
無形固定資産合計	5,778	5,386
投資その他の資産		
投資有価証券	10,637	11,756
繰延税金資産	2,013	1,471
長期貸付金	1,702	1,687
その他	2,508	2,534
貸倒引当金	△476	△462
投資その他の資産合計	16,386	16,986
固定資産合計	196,141	196,688
資産合計	316,440	315,149

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年4月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	36,077	33,604
短期借入金	900	850
1年内返済予定の長期借入金	14,600	15,622
リース債務	1,645	1,679
未払法人税等	2,657	2,503
賞与引当金	1,676	1,700
未払金	26,075	24,771
その他	3,992	4,003
流動負債合計	87,624	84,736
固定負債		
長期借入金	35,796	36,743
リース債務	3,626	3,763
長期未払金	42,324	41,246
退職給付に係る負債	354	337
資産除去債務	686	723
繰延税金負債	2,288	2,243
その他	60	31
固定負債合計	85,139	85,089
負債合計	172,763	169,825
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,829	17,829
資本剰余金	19,432	19,400
利益剰余金	97,842	100,023
自己株式	△5,906	△7,906
株主資本合計	129,198	129,348
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,983	3,778
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	2,343	2,603
退職給付に係る調整累計額	△30	△28
その他の包括利益累計額合計	5,296	6,354
非支配株主持分	9,181	9,622
純資産合計	143,677	145,324
負債純資産合計	316,440	315,149

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年4月30日)
売上高	97,268	100,681
売上原価	69,794	71,957
売上総利益	27,473	28,724
販売費及び一般管理費	22,145	22,535
営業利益	5,327	6,188
営業外収益		
受取利息	31	44
受取配当金	86	94
受取保険料	29	29
受取賃貸料	40	37
為替差益	—	62
その他	204	241
営業外収益合計	391	509
営業外費用		
支払利息	57	74
リース解約損	17	22
その他	155	145
営業外費用合計	230	242
経常利益	5,488	6,456
特別利益		
固定資産売却益	19	18
関係会社株式売却益	0	1
投資有価証券売却益	56	—
特別利益合計	76	20
特別損失		
固定資産除売却損	184	81
特別損失合計	184	81
税金等調整前四半期純利益	5,380	6,395
法人税、住民税及び事業税	1,925	2,237
法人税等調整額	88	112
法人税等合計	2,014	2,350
四半期純利益	3,366	4,044
非支配株主に帰属する四半期純利益	441	421
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,924	3,623

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年4月30日)
四半期純利益	3,366	4,044
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	277	802
繰延ヘッジ損益	—	0
為替換算調整勘定	△549	260
退職給付に係る調整額	3	3
その他の包括利益合計	△268	1,066
四半期包括利益	3,097	5,111
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,649	4,680
非支配株主に係る四半期包括利益	448	430

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,380	6,395
減価償却費	16,850	17,768
のれん償却額	323	321
固定資産除売却損益 (△は益)	165	63
レンタル用資産売却に伴う原価振替額	443	865
建設機材の取得による支出	△728	△1,585
レンタル用資産取得による支出	△2,232	△2,790
投資有価証券売却損益 (△は益)	△56	—
関係会社株式売却損益 (△は益)	△0	△1
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△88	△121
賞与引当金の増減額 (△は減少)	94	24
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	2	△11
受取利息及び受取配当金	△117	△138
レンタル用資産割賦購入支払利息	315	333
支払利息	57	74
為替差損益 (△は益)	20	△65
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△284	7,051
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△399	△833
仕入債務の増減額 (△は減少)	6,848	△2,735
未払金の増減額 (△は減少)	751	617
その他	730	1,266
小計	28,076	26,498
利息及び配当金の受取額	96	107
利息の支払額	△374	△412
法人税等の支払額	△1,606	△2,384
営業活動によるキャッシュ・フロー	26,192	23,810
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△279	△239
定期預金の払戻による収入	279	239
有形固定資産の取得による支出	△2,249	△1,120
有形固定資産の売却による収入	28	36
無形固定資産の取得による支出	△160	△92
投資有価証券の取得による支出	△13	△4
投資有価証券の売却による収入	144	—
関係会社株式の売却による収入	16	37
貸付けによる支出	△400	△0
貸付金の回収による収入	58	198
その他	15	△88
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,560	△1,032

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年4月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	△50
長期借入れによる収入	7,445	7,500
長期借入金の返済による支出	△7,722	△8,029
割賦債務の返済による支出	△12,609	△12,905
リース債務の返済による支出	△770	△706
自己株式の取得による支出	△1,999	△2,000
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△78	—
配当金の支払額	△1,476	△1,441
非支配株主への配当金の支払額	△22	△21
財務活動によるキャッシュ・フロー	△17,234	△17,655
現金及び現金同等物に係る換算差額	△79	50
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	6,317	5,172
現金及び現金同等物の期首残高	47,047	45,093
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	731	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	54,096	50,266

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年12月8日開催の取締役会決議に基づき、自己株式720,400株の取得を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において自己株式が2,000百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が7,906百万円となっております。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年11月1日至2023年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計
	建設関連		
売上高			
レンタル契約	62,343	3,841	66,184
商品及び製品の販売	18,440	4,539	22,980
その他	7,419	638	8,058
顧客との契約から生じる収益	88,203	9,019	97,223
その他の収益	45	—	45
外部顧客への売上高	88,248	9,019	97,268
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	88,248	9,019	97,268
セグメント利益	4,507	564	5,071

(注) その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鉄鋼関連事業、情報関連事業、福祉関連事業及びその他事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,507
「その他」の区分の利益	564
その他の調整額	256
四半期連結損益計算書の営業利益	5,327

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年11月1日 至 2024年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計
	建設関連		
売上高			
レンタル契約	64,217	3,993	68,211
商品及び製品の販売	19,491	5,597	25,088
その他	7,062	275	7,338
顧客との契約から生じる収益	90,771	9,866	100,638
その他の収益	43	—	43
外部顧客への売上高	90,815	9,866	100,681
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	90,815	9,866	100,681
セグメント利益	5,450	473	5,924

(注) その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鉄鋼関連事業、情報関連事業、福祉関連事業及びその他事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	5,450
「その他」の区分の利益	473
その他の調整額	264
四半期連結損益計算書の営業利益	6,188

(重要な後発事象)

該当事項はありません。